

# 株式会社ラクーン

2011年4月期第1四半期

決算説明資料

(2010年5月～2010年7月)

証券コード 3031 / 東証マザーズ

当資料に記載されている意見や予測は、当資料作成時点における当社の判断に基づき作成されております。様々な状況や環境の変化により実際の判断や結果が異なる可能性があります。

# 2011年4月期第1四半期サマリー①

売上高	1,907,040千円	(前年同期比5.7%増加)
営業利益	15,318千円	(前年同期比44.2%減少)
経常利益	14,415千円	(前年同期比47.1%減少)
四半期純利益	10,963千円	(前年同期比61.7%減少)
1株当たり四半期純利益	1,207.27円	(前年同期比61.7%減少)

○売上高は前年同期比増。利益ベースでは前年同期比減。

⇒商品売上高の売上比率向上により、売上総利益率は16.8%と前年同期比0.2%低下。

⇒コストは、下記2点の増加が影響し、営業利益率は0.8%と前年同期比0.7%低下。

- ①前事業年度に積極的に人員を増やした影響により人件費が増加して推移。
- ②決算・株主総会関係費用が当第1四半期会計期間において一時的に増加。

# 2011年4月期第1四半期サマリー②

## ◇売上高内訳

商品売上高	1,755,528千円	(前年同期比6.8%増加)
小売店向け売上高	64,951千円	(前年同期比6.7%増加)
出展企業向け売上高	86,559千円	(前年同期比1.3%増加)

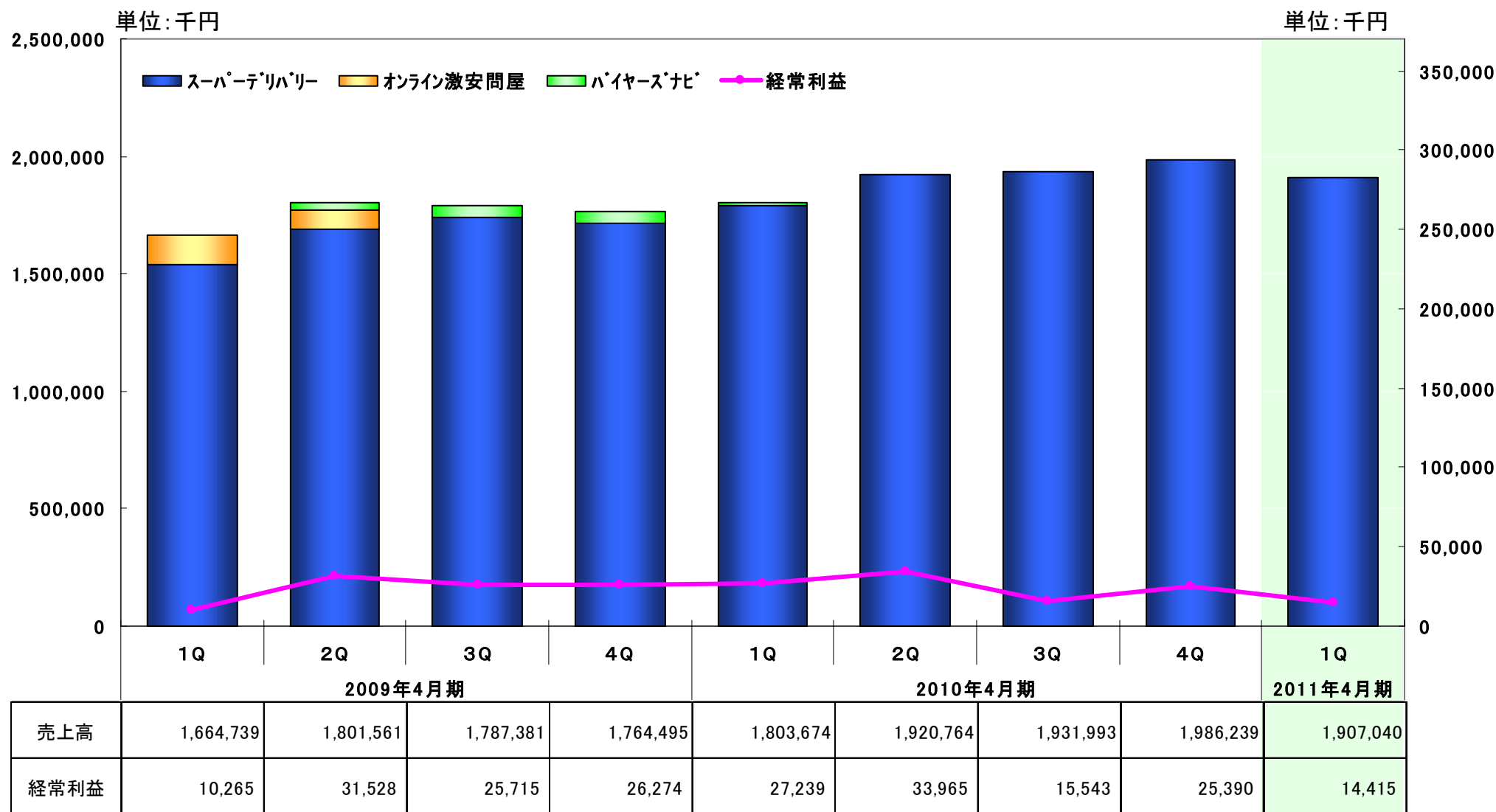
⇒会員小売店の審査基準の引き上げを6月より実施した影響により、新規獲得数は鈍化。  
しかし、継続取引に繋がる会員小売店は確実に増加中。

⇒商品売上高は、会員小売店の審査基準の引き上げにより、購入客数が減少したものの、  
客単価は向上し、結果、前年同期比6.8%増加

## (参考)経営指標

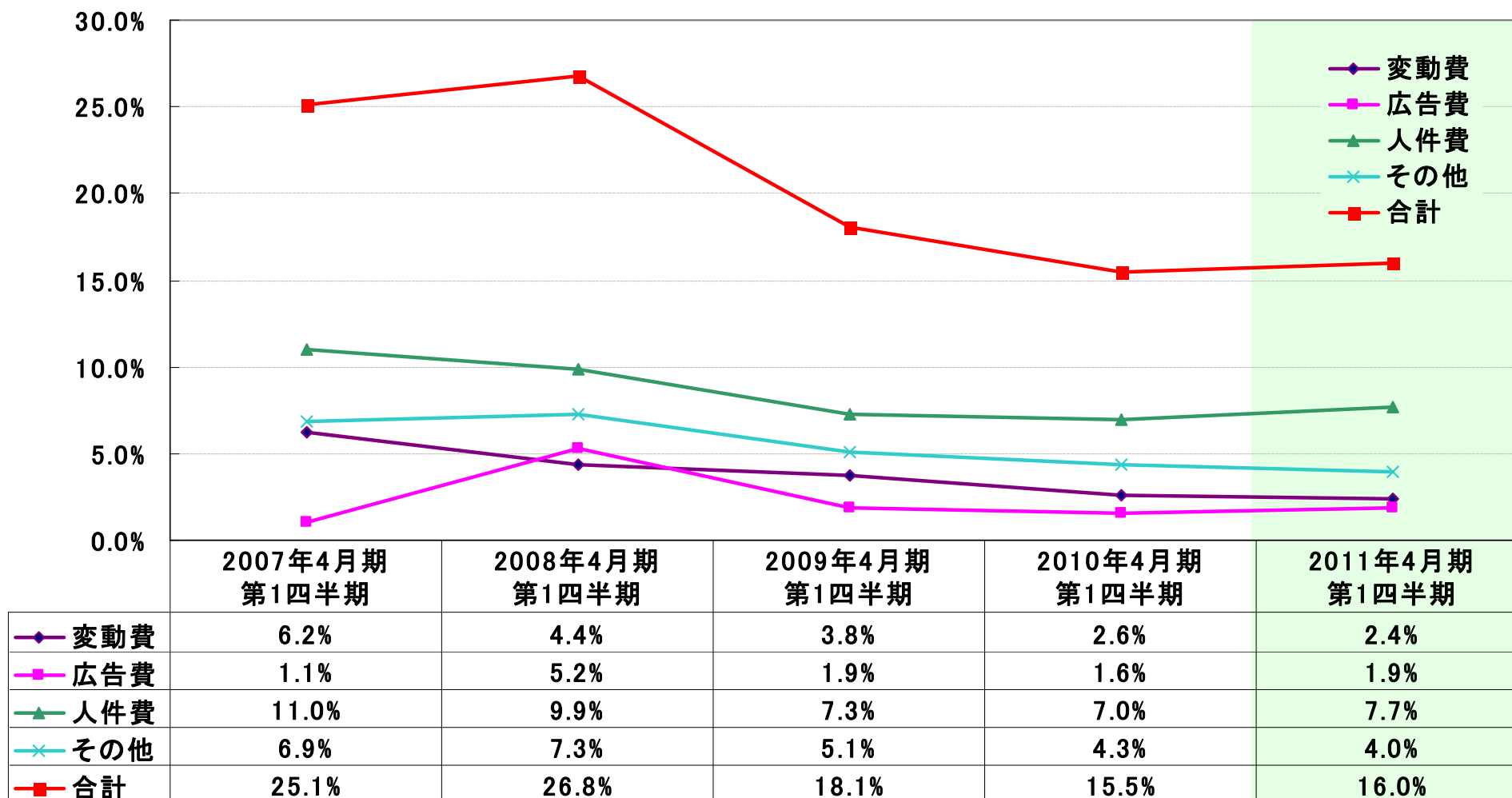
	2011年4月期 第1四半期	2010年4月期	増減
会員小売店数	29,281	28,371	+910
出展企業数	1,033	1,034	△1
商材掲載数	277,777	266,536	+11,241

# 売上高・経常利益推移・・・四半期ベース



※四半期ベースの売上は減少

# 販売費及び一般管理費の売上比率



※前事業年度において積極的な人材獲得した影響により人件費率は0.7%増加へ

# 貸借対照表サマリー

単位：千円

	2011年4月期 第1四半期	2010年4月期	対前年同期 増減比
流動資産	1,625,465	1,748,588	-7.0%
固定資産	259,140	251,137	+3.2%
流動負債	761,809	856,789	-11.1%
固定負債	146,171	161,522	-9.5%
純資産	976,624	981,414	-0.5%
総資産	1,884,606	1,999,725	-5.8%

流動資産・・・売掛金、現金及び預金の減少による減少。

流動負債・・・買掛金の減少による減少。

純資産・・・・・・四半期純利益の計上により利益剰余金が増加したものの、未払配当金の計上により利益剰余金が減少。

# キャッシュ・フローサマリー



単位:千円

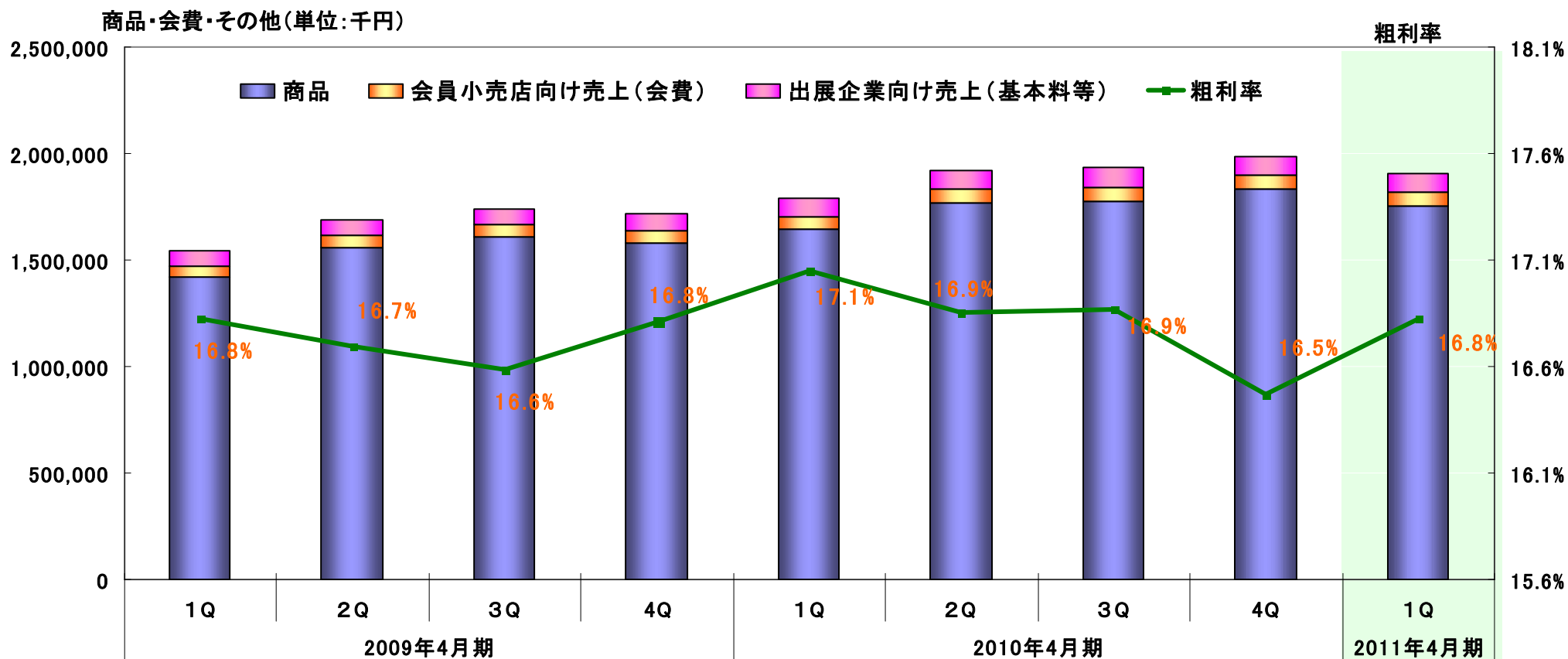
	2011年4月期 第1四半期	2010年4月期 第1四半期
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 22,592	64,242
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 20,204	△ 17,645
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 35,990	△ 34,167
現金及び現金同等物の増減額	△ 78,787	12,428
現金及び現金同等物の期末残高	677,979	616,523

営業活動によるキャッシュ・フロー・・・仕入れ債務の減少

投資活動によるキャッシュ・フロー・・・主にソフトウェア開発による無形固定資産の増加

財務活動によるキャッシュ・フロー・・・長期借入金の返済及び配当金の支払

# スーパーデリバリー・・・売上高推移

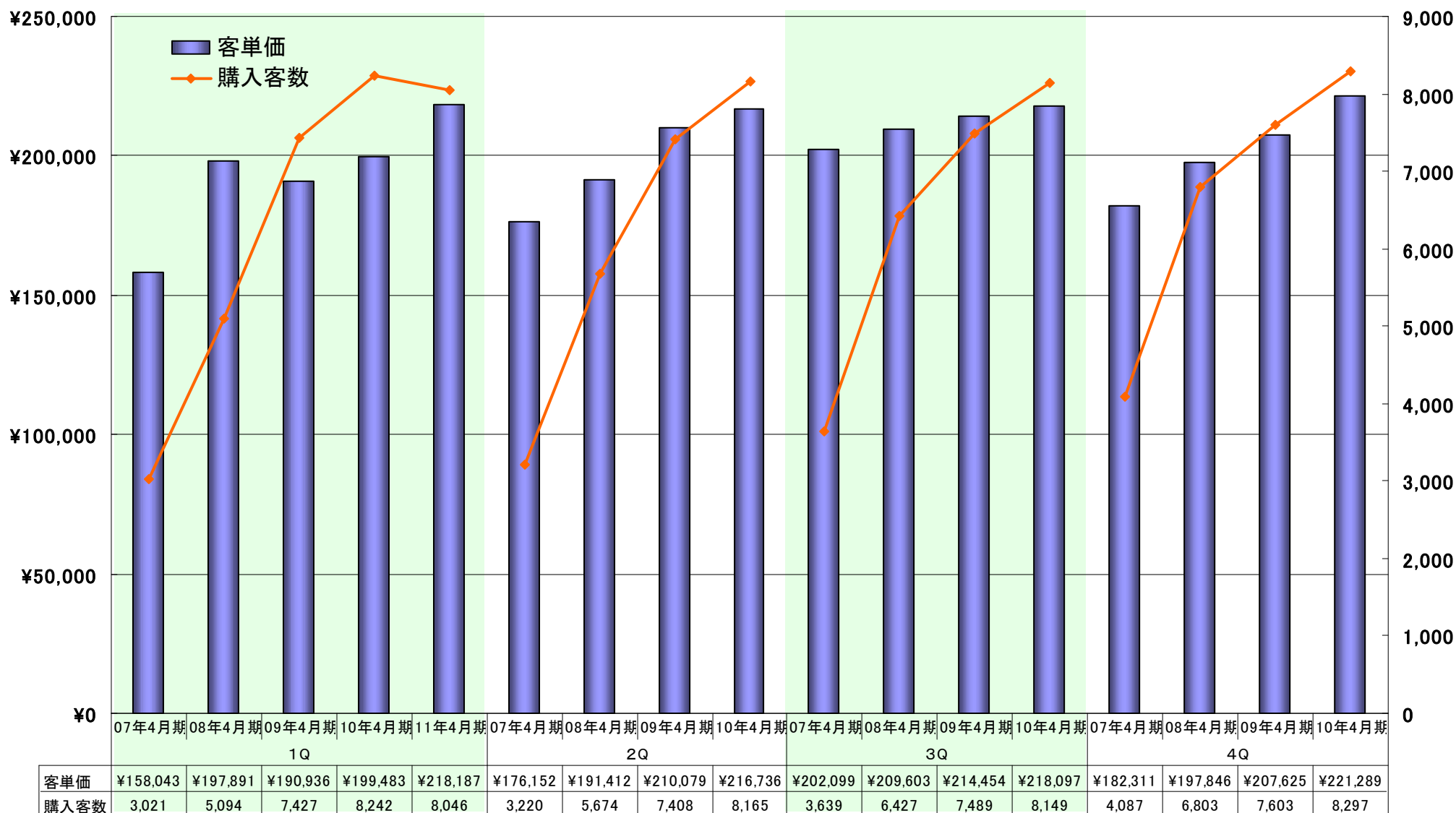


商品	1,418,086	1,556,265	1,606,048	1,578,580	1,644,139	1,769,650	1,777,276	1,836,038	1,755,528
会員小売店 向け売上	53,056	56,687	58,422	59,568	60,866	62,108	63,922	64,091	64,951
出展企業 向け売上	69,102	75,314	74,003	76,210	85,415	89,005	90,794	86,109	86,559
TOTAL	1,540,244	1,688,267	1,738,473	1,714,359	1,790,421	1,920,764	1,931,993	1,986,239	1,907,040

※購入客数の減少により商品売上が減少。会員小売店向け売上、出展企業向け売上は増加。

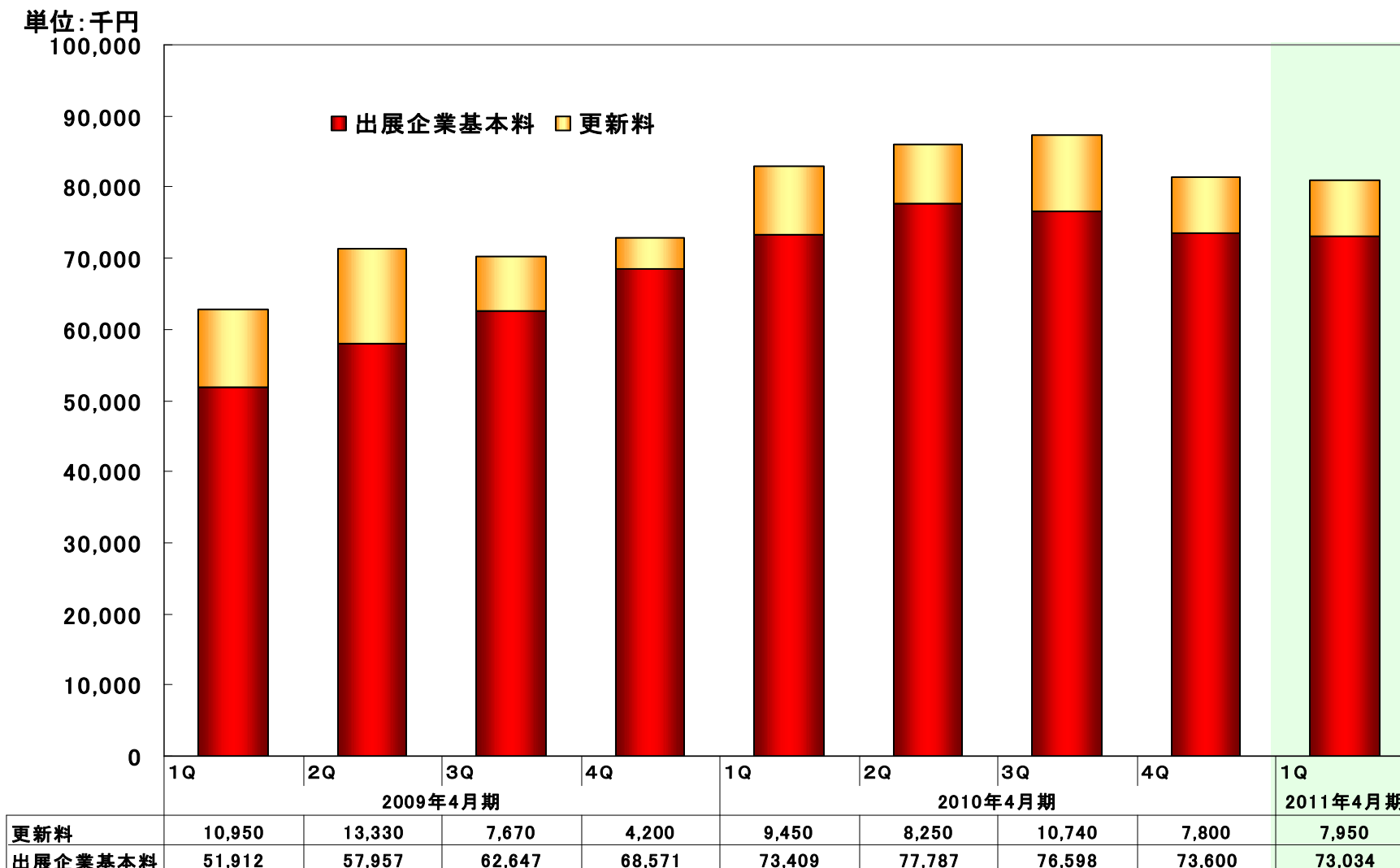


# スーパーデリバリー・・・購入者数と客単価推移



※会員小売店の審査基準の引き上げにより、購入客数は減少したものの、客単価は向上。

# スーパーデリバリー・・・出展更新料・基本料推移



審査基準の変更等による出展企業獲得の絞込みの結果、増加ペースは抑制。しかし、従来では誘致することが難しかった企業が増加傾向。

# 2011年4月期業績予想

## ○業績予想と進捗率

	2011年4月期 第1四半期 (実績)	2011年4月期 第2四半期 (予想)	進捗率	2011年4月期 (予想)	進捗率
売上高 (百万円)	1,907	4,100	46.5%	8,600	22.2%
営業利益 (百万円)	15	52	28.8%	110	13.6%
経常利益 (百万円)	14	52	26.9%	110	12.7%
当期利益 (百万円)	10	47	21.3%	105	9.5%

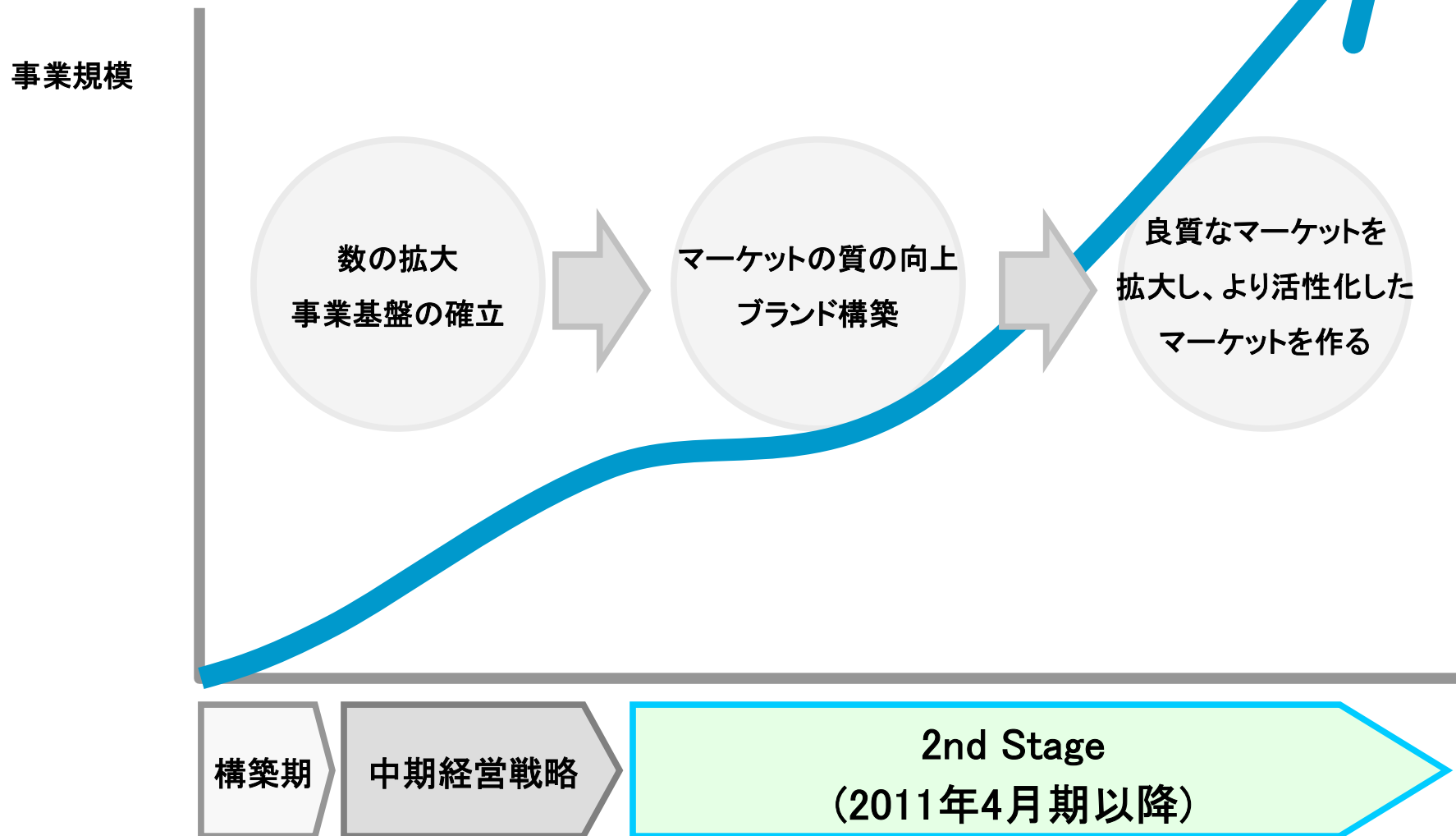
## ○配当について

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営上の重要課題として認識しており、将来の事業展開と経営体質の強化に備えるための内部留保の充実等を勘案しながら、業績を反映した水準で利益還元を実施することを基本方針としております。

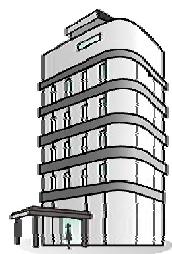
当期の配当予想に関しましては現段階では未定であります。決定次第、公表してまいります。

# 成長イメージと現在のポジション

今後さらに事業規模を拡大していくために、一旦「質の向上」に注力し、継続的な取引を拡大することに取り組んでおります。



質の高い出展企業・会員小売店を獲得していくために、審査基準の引き上げを実施しております。



出展企業

審査基準の引き上げに加え、、、

- 当社からの積極的な営業 →ブランド価値向上に資する企業の誘致
- 商品構成の適正化への取り組み →バランスよく企業を獲得

従来では誘致することが難しかった企業が増加傾向



会員小売店

○6月より審査基準の引き上げを段階的に実施

新規獲得数は鈍化したものの、継続取引に繋がる会員小売店数が増加  
今後の購入客数や客単価、リピート率の向上へ寄与

**※売上への影響は第2四半期以降、徐々に出てくると予想しています。**

差別化の図れる商品の拡充に注力しながら、サイト全体のイメージアップにも取り組んでおります。



新人クリエイターをゼロから支援するプログラム

→差別化の図れる商品を保有する出展企業へ育成



デザイン・使い勝手変更を加え、サイト全体のイメージアップ  
→ブランド価値向上をバックアップ